

# 安全報告書

〈 鉄道事業 〉

2009



 近江鉄道株式会社

# 安全報告書 2009



## 目 次

1. ごあいさつ	
「安全報告書2009」の発行にあたって .....	2
2. 安全に関する基本方針と目標・重点施策	
安全方針 .....	3
2009（平成21）年度 安全目標 .....	3
2009（平成21）年度 重点施策 .....	3
3. 事故・障害に関するご報告	
(1)原因別にみる事故・障害の概況 .....	4
(2)設備の不具合・係員の対応による輸送障害の概要と再発防止策 .....	6
4. 安全確保のための取り組み	
(1)重要安全施策 .....	6
(2)安全教育 .....	9
(3)緊急時対応訓練 .....	10
(4)安全投資 .....	11
5. 安全管理体制	
(1)安全管理体制 .....	11
(2)安全管理の方法 .....	12
6. お客さま・沿線の皆さま・関係機関との連携	
(1)お客さま・沿線の皆さまへ安全に関するPR .....	13
(2)関係機関との協働 .....	13
(3)お客さまの声を受けて .....	14

## 1 ごあいさつ

### 「安全報告書 2009」の発行にあたって .....

いつも近江鉄道をご利用いただき誠にありがとうございます。

また、平素は当社鉄道事業に対してご理解をいただき感謝申し上げます。

さて、当社鉄道は2009年度スローガン「お客さまの目線で」のもと、取り組み重要テーマとして「基本動作と確認励行で安全・安心の提供を」「笑顔で対応、能動的なサービスを」「新しい考えで、積極的な営業展開を」を掲げ、昨年度スローガン「地域に根ざし、地域と共に歩む鉄道に」のもと「絶対の安全への姿勢」を継承する中、法令遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき近江鉄道における輸送の安全確保のための取り組みや実態を取りまとめ、自らが振り返るとともに、当社線をご利用のお客さま及び沿線の皆さまにご理解をいただくために公表するもので、皆さまの声をいただき、今後の安全輸送に役立てたいと考えております。

「安全」「安心」を提供し、お客さまに愛される鉄道となるべく更なる努力をしてまいりますので、皆さまの率直なご意見ご感想をお聞かせいただければ幸いです。

2009年9月

近江鉄道株式会社

代表取締役社長

中村隆司

## 2 安全に関する基本方針と目標・重点施策

近江鉄道では「安全方針」を制定し周知徹底を図るとともに、安全目標及び重点施策を定め、安全の確保に努めております。

### 安全方針

近江鉄道は、常に「安全」を基本に事業を推進し、安全管理規程に「安全に係る行動規範」を次のように掲げ、社長以下社員等に周知・徹底しております。

- ① 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
- ② 輸送の安全に関する法令および関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- ④ 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と認められる取扱いをすること。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとること。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

### 2009（平成21）年度 安全目標

2009（平成21）年度は、「基本動作と確認励行で安全・安心の提供を」をテーマに、2008（平成20）年度に引き続き「事故の未然防止への努力」「鉄道係員の資質の管理」「基本動作に基づいた作業の徹底」を重点項目に掲げ、全社員が一丸となって安全最優先の徹底を図ります。

### 2009（平成21）年度 重点施策

「事故の未然防止への努力」

- 踏切の安全性向上 [しゃ断機・警報機の設置]
- 橋梁の改修
- 機器の保安度向上
- 施設の更新
- 「安全点検の日」の強化

「鉄道係員の資質の管理」

- 安全マネジメントに係る内部監査の充実

「基本動作に基づいた作業の徹底」

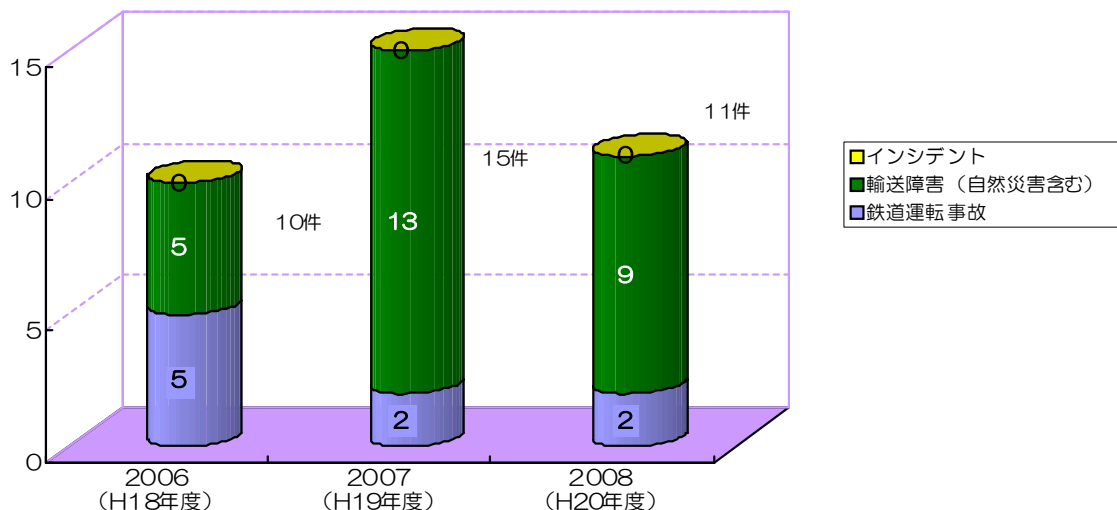
- 鉄道係員教育の充実
- 訓練・研修会の充実

### 3 事故・障害に関するご報告

2008（平成20）年度の当社における鉄道運転事故・輸送障害の発生件数は、計 11 件です。その内訳は、鉄道運転事故 2 件、輸送障害（自然災害含む）9 件、インシデント 0 件となっており、前年と比べ輸送障害が 4 件減少しました。

今後も、事故減少にあらゆる対策を講じ事故防止に努めてまいります。

事故・障害の発生件数の推移 [3ヶ年比較]



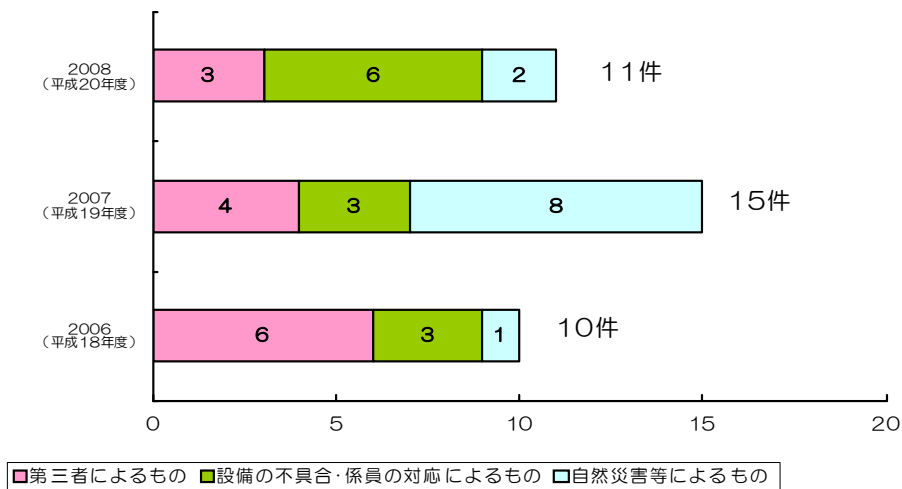
#### [用語の意味]

1. 鉄道運転事故 = 列車または車両の運転に関して人の死傷または物の損害を生じたもの。
2. 輸 送 障 害 = 列車の輸送に障害を生じたもので鉄道運転事故以外のもの。
3. インシデント = 鉄道事故等が発生するおそれのあるもの。

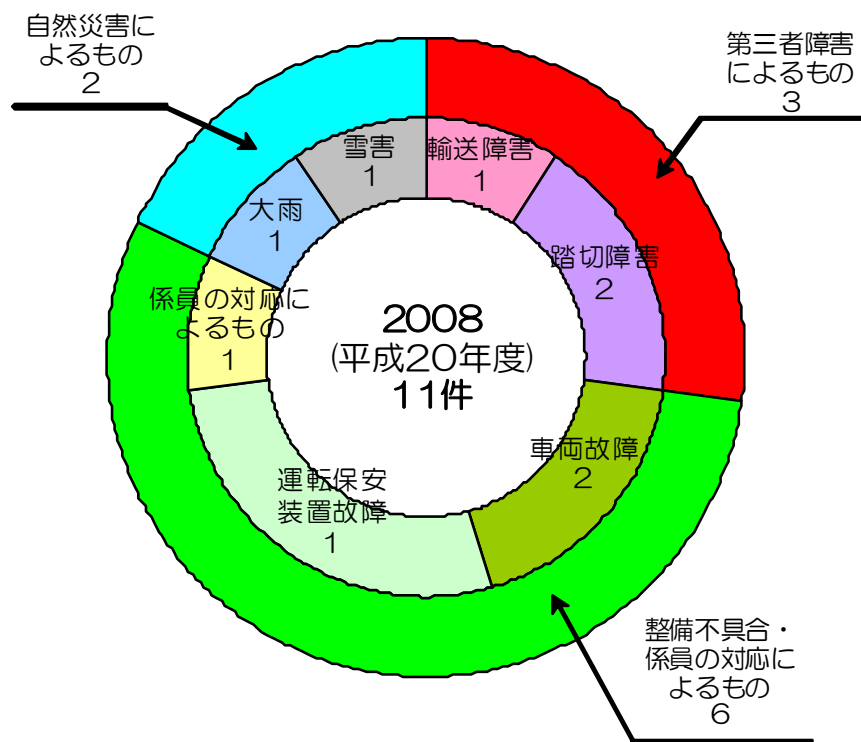
#### (1)原因別にみる事故・障害の概況

2008（平成20）年度の鉄道運転事故・輸送障害を原因により大別すると、踏切障害事故など「第三者障害によるもの」が3件、運転保安設備故障、車両故障など「設備の不具合によるもの」「係員の対応によるもの」が6件、大雨や落雷など「自然災害等によるもの」が2件となっております。

事故・障害の原因別発生件数 [3ヶ年比較]



2008 (平成20)年度事故・障害事故の原因別内容



## 2008（平成20）年度に発生した踏切障害事故・鉄道人身障害事故の概要

踏 切 障 害 事 故		
2008年 5月12日	本線 河辺の森駅～八日市駅間	軽自動車による直前横断
2008年 12月8日	本線 尼子駅～豊郷駅間	普通自動車による直前横断

### (2) 設備不具合・係員の対応による輸送障害の概要と再発防止策

「設備の不具合」「係員の対応」など当社の原因によりお客さまにご迷惑をおかけした輸送障害については6件発生しており、多くの皆さま方にご迷惑をお掛けいたしました。これらについては、下記のとおり原因を分析し、同種の事例を再度発生させることがないよう再発防止策を講じております。

#### ① 本線における車両故障による輸送障害

発生日時：2008（平成20）年10月17日9時43分

概 要：本線五箇荘駅～河辺の森駅間走行中、力行運転が不能となりました。

原 因：主制御器内短絡継電器の動作不能のため。

対 策：短絡継電器を取り替えるとともに、全車両の再点検を実施しました。

#### ② 本線における信号保安設備故障による輸送障害

発生日時：2009（平成21）年1月15日17時19分

概 要：本線貴生川駅構内で、信号保安設備の不具合で列車運行ができません。

原 因：貴生川駅構内の内貴架道橋が経年劣化により軌道回路が短絡し、列車有となったため。

対 策：内貴架道橋の改修工事を実施し、軌道絶縁の強化を図りました。



## 4 安全確保のための取り組み

お客さまが、いつでも安心して電車をご利用いただけるよう取り組んでおります。

### (1)重要安全施策

輸送の安全を確保するため、下記の安全対策を進めてまいります。

#### ◆走行中の列車の安全性向上

##### ◎特殊信号発光装置

2007（平成19）年度当社主要4橋梁（犬上川・愛知川・佐久良川・水口川）に風速計を設置し異常気象時の列車の安全を図っておりますが、今年度各橋梁前後に異常を知らせる特殊信号発光器を設置し安全を確保しております。



<佐久良川橋梁>

#### ◆踏切の安全性向上

##### ◎踏切道の第1種化

2008（平成20）年度国及び沿線自治体のご理解とご協力を賜り、東近江市内小幡2号踏切・天理教道踏切と愛荘町内愛知川4号踏切の1種化を図り、当社176踏切の内126踏切の1種化（自動遮断機警報機付）工事が完了しております。

2009（平成21）年度は、豊郷町内豊郷1号・四十九院1号・石畑4号の3踏切道、彦根市内西甲良1号踏切道、東近江市内鳥組宮前踏切道の1種化補助金事業として内示をいただいております。

残りの3種及び4種踏切道につきましても、統廃合を踏まえた中で順次計画し、出来る限り踏切の安全性向上を図ってまいります。



<天理教道踏切>



<愛知川4号踏切>



<小幡2号踏切>



- ※1種：踏切警報機及び自動踏切遮断機を設置して、道路を遮断するもの。
- 2種：踏切保安係を配置して、踏切道を通る一定時間内における列車または車両に対し遮断機を閉じ道路を遮断するもの。
- 3種：踏切遮断機は設置されていないが、踏切警報機を設置しているもの。
- 4種：踏切遮断機も踏切警報機も設置されていないもの。

#### ◎踏切保安装置の更新

踏切道の安全対策として、2008（平成20）年度より中長期で踏切保安装置関係機器更新計画を立て、2008（平成20）年度は踏切しゃ断機8箇所を含む62踏切について、踏切送受信機・踏切器具箱の更新を実施しました。



<踏切器具箱>



<日野構内2号踏切>

#### ◆施設の安全性向上

##### ◎橋梁

小規模橋梁について、2007（平成19）年度を初年度に4ヶ年計画で順次整備を進め、2008（平成20）年度19橋梁の整備を終えました。



<猫田避溢橋>

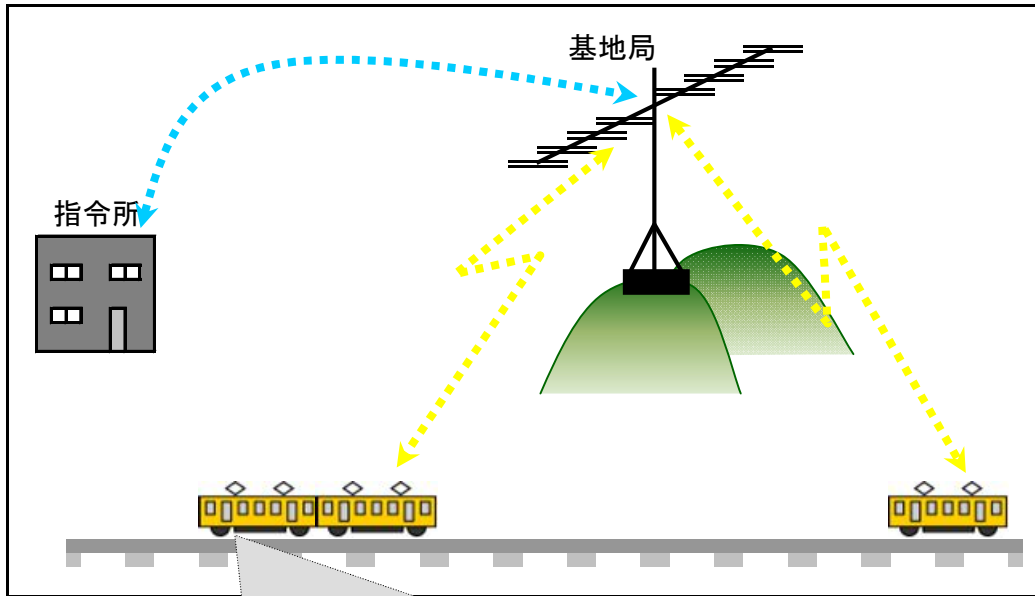


<内町橋梁>

#### ◆その他の安全対策

##### ◎列車無線器の更新

当社はワンマン運転を実施しており、事故や災害時、また運行に関する主たる連絡は、CTCセンターの指令所から列車無線装置で列車の運行管理をしております。



<車両装置>

◎テロ対策

テロ対策の周知徹底事務連絡を受け、不審物発見時三原則をポケット時刻表の表紙に掲出する等、お客さまへの啓発活動を実施するとともに、車両基地において朝夕、留置車両の異状の有無等について確認を実施しております。

不審物などを見かけたら、係員または警察へご一報をお願いします。



◎自動体外式除細動器（AED）の設置

急病のお客さまの救急救命活動を円滑に行うため、心停止の際に心臓に電気ショックを与えて正常な状態に戻す自動体外式除細動器AEDを、新たに彦根駅・貴生川駅にも設置しました。

また、迅速に救急救命活動ができるよう、駅係員・乗務員に対し救急救命講



急  
よ  
員  
習



会を実施しています。

### ◎安全パトロールの実施

2007年10月より「安全点検の日」を制定し、鉄道係員により各駅構内及び踏切装置を主に鉄道施設全般に亘り巡回し、点検整備を進め、事故やトラブルの未然防止を図っております。



## (2)安全教育

当社の安全教育につきましては、今年度各セクション毎に年間計画を策定し、安全目標「鉄道係員の資質の管理」を重点に鉄道係員の教育の充実を図っております。

### ◆乗務員・駅務員教育

年間計画に従い乗務員および駅務員研修を開催し、安全意識の向上を図るとともに、安全性を高めるための実践的な教育を実施しております。

2008（平成20）年度は、各安全運動の期間中に全員研修を行ったほか、10月1日に施行された運輸安全委員会設置法についても全員研修を実施しました。



### ◆現業部門教育

現業部門では、年間計画に従い暴風・水害・雪害等の自然災害



および踏切道における安全対策及び各部門毎の実設訓練を実施し、年間を通じお客さまの安全を確保するための安全教育を実施しております。

### **(3) 緊急時対応訓練**

2008（平成20）年8月18・19日に彦根駅構内において地震による災害を想定した訓練を実施しました。

また、2008（平成20）年12月18・19日及び2009（平成21）年1月5・6日には、車内で不審物が発見されたとの想定のもと、テロ対応訓練を実施しました。

その他、部門ごとに異常時訓練等できる限り訓練を重ね、不測の事態に備えております。



### **(4) 安全投資**

輸送の安全の確保が最重要課題であることを自覚し、安全の維持および向上のため鉄道施設・車両への投資を行っております。2008（平成20）年度は、踏切保安向上や橋梁改修、車両の安全走行等に228,192千円の安全投資を行いました。

#### **◆2008（平成20）年度に実施した主な安全投資**

踏切格上げ・踏切拡幅・コンクリート枕木化・橋梁改修・分岐器の重軌条化  
重軌条化・踏切保安装置更新・継電器室リレー架更新・変電所保護装置更新  
車両の更新・列車無線機更新・特発装置

#### **◆2009（平成21）年度に実施計画の主な安全投資**

踏切格上げ・コンクリート枕木化・橋梁改修・橋梁根固め・分岐器の重軌条化  
踏切保安装置更新・コンクリート柱化・変電所保護装置更新・特発装置



CTC 駅装置更新・き電線の増設・電車線セクションの新設・車両の更新  
列車無線機更新

## 5 近江鉄道の安全管理体制

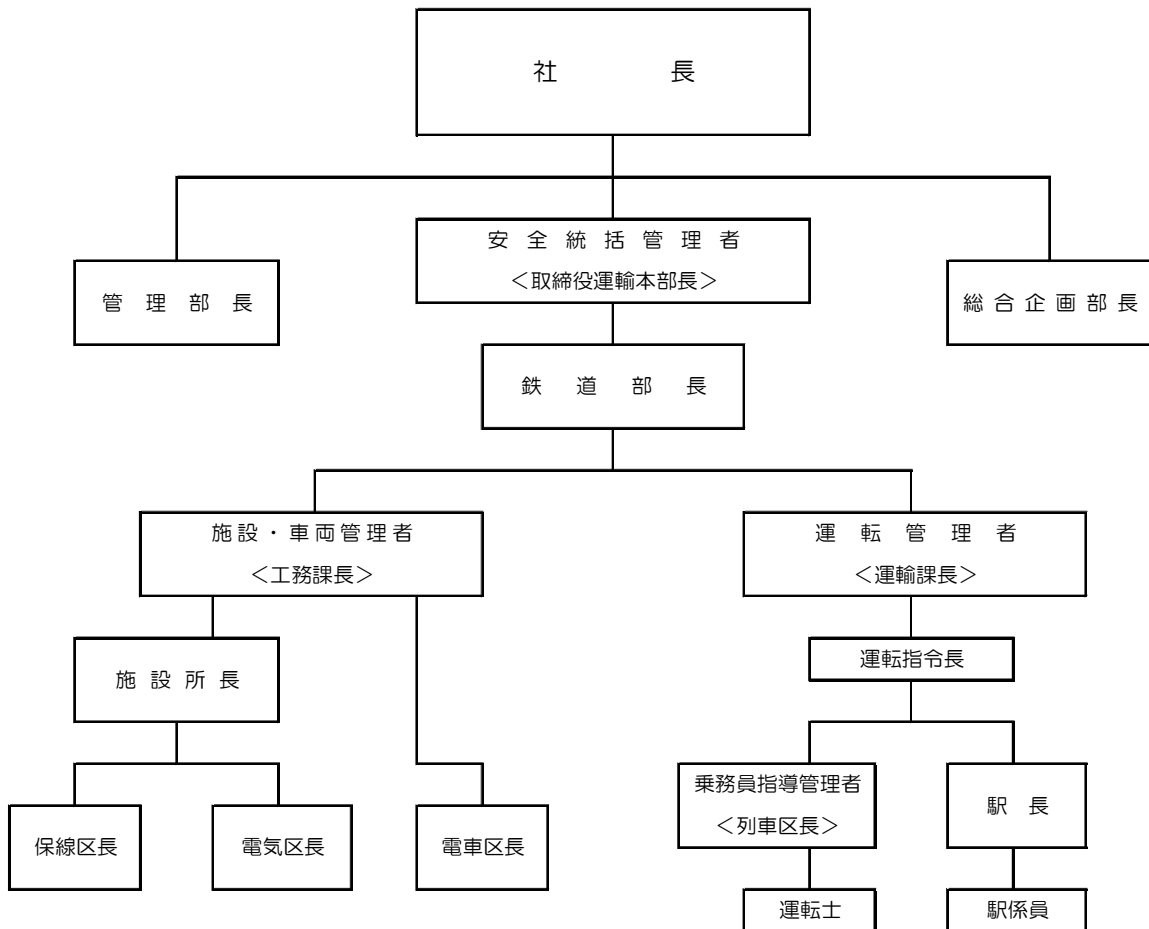
2006（平成 18）年 10 月に「安全管理規程」を制定し、社長をトップとする安全管理体制を構築して運用しております。また、社員一人ひとりが安全意識の向上に努めております。

### (1)安全管理体制

鉄道においては、「安全統括管理者」「運転管理者」「施設・車両管理者」「乗務員指導管理者」を選任し、各管理者の責務を明確にしております。

社 長	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	輸送の安全確保に関する業務を統括管理する。
運 転 管 理 者	安全統括管理者の指揮の下、列車の運行管理、乗務員等の育成及び資質の維持、その他運転に関する業務を管理する。
施設・車両管理者	安全統括管理者の指揮の下、鉄道施設・車両の管理、保守要員の育成及び資質の維持、その他列車運行に関する業務を管理する
乗務員指導管理者	運転管理者の指揮の下、乗務員の資質の維持及び運用を管理する。

## 安全の確保に関する体制及び運転の管理に係る体制



### (2)安全管理の方法

#### ◆安全管理規程

鉄道輸送の安全を確保するために、遵守すべき事業の運営方針や事業の実施、管理体制と方法を定めることにより安全管理体制を確保し、輸送の安全水準の維持および向上を図ることを目的に制定しました。

#### ◆安全に関する会議

近江鉄道は、毎月1回安全統括管理者を長として「鉄道安全会議」を開催し、運輸・工務各部門の責任者がこの会議で安全輸送等に関する集計・分析・報告をもとに、未然防止策及び再発防止策などの安全対策について意見交換を行っております。

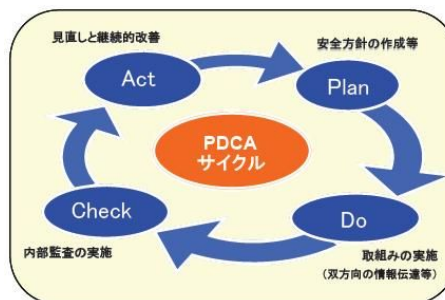


◆緊急事態・防災体制

鉄道事故の重大な運転事故（輸送障害事故等を含む）や自然災害（暴風雨・河川氾濫・雪害）による緊急事態が発生した場合における救援応急処置および復旧の体制を定め、この影響を最小限にとどめるよう「危機管理規程」「危機管理マニュアル」「鉄道事業緊急時対策内規」と「自然災害発生時および発生危惧時の対応手引き」により対応しております。

◆安全マネジメントに係わる体制づくり

近江鉄道では、安全マネジメントのPDCAサイクルが適切に機能しているかどうかの体制づくりを進めております。



## 6 お客さま・沿線の皆さま・関係機関との連携

近江鉄道では、お客さま・沿線にお住まいの皆さまへの広報活動等通して、安全への連携を高めるよう努めております。

### (1)お客さま・沿線の皆さまへ安全に関するPR

◎安全ポスターの掲示

近江鉄道の安全確保のための取り組み等テーマを取り上げ、2ヶ月毎に「安全ポスター」を作製し、駅貼り・車内吊り等でご紹介しております。



◎各運動キャンペーンへの参加

春・秋の全国交通安全運動、踏切事故防止キャンペーンにあわせ、踏切の安全な横断を呼びかける等の活動を行っております。





## (2) 関係機関との協働

### ◎こども110番の駅

こどもを狙った犯罪の防止や安全な地域づくりなどを目的として、日本全国の鉄道事業者と共同で「こども110番の駅」の取り組みを行っております。近江鉄道では米原・彦根・高宮・八日市・近江八幡・日野・貴生川駅で「こども110番の駅」ステッカー及びポスターを掲出し、こどもが助けを求めた場合に駅係員はこどもを保護し、こどもにかわって110番通報を行うなど安全確保の体制を整えております。

また、犯罪発生時のみでなく、日頃から安全への配慮を心がけ、安全な地域づくりに貢献するとともに、こどもにとって楽しく、フレンドリーな駅づくりを目指します。



## (3) お客様の声を受けて

近江鉄道では、ご利用のお客さまや沿線自治体等からのご意見やご要望を受け、できる限り改善し、お客さまの立場に立ったサービスのご提供できるよう努めております。また、災害や事故等により列車運行に多大な影響が生じる場合は、近江鉄道ホームページでご案内させていただいております。

今後も、お客さまのご意見・ご要望等を経営に反映させ、安全の確保を図りたいと考えております。

## 7 ご連絡先

お客さまからのご意見・ご要望、安全報告書のご感想をお寄せください。

# 近江鉄道株式会社

**Tel. 0749-22-3303**

9:00～18:00（土・日・祝日および年末年始をのぞく）

メール railway@ohmitetudo.co.jp

住所 〒522-8503

滋賀県彦根市安清町 11 番 12 号

FAX 0749-24-1560

URL <http://www.ohmitetudo.co.jp/>